

H29年度 第1回地域包括支援センター運営協議会 会議録

日 時：平成30年2月26日（月）午後1時30分～午後2時30分

場 所：三木市役所 4階 特別会議室

出席者：（委員：順不同、敬称略）

長谷憲明委員長、黒田昭副委員長、石田寛委員、谷口良毅委員、矢野謙委員、時本寿子委員、井上雅晴委員、木村由子委員、宇仁管敏行委員、河村省子委員、面川勝治委員、寺田淳子委員、長谷川悦子委員、原田靖子委員

（事務局）

岩崎理事兼健康福祉部長、舟坂介護保険課長、五百蔵特命課長
吉本主査、山田主任

（地域包括支援センター）

後藤副課長兼センター所長（保健師）、黒川主任（社会福祉士）
北谷主任（社会福祉士）、椿原主事（社会福祉士）、木下主任介護支援専門員

1 開 会

2 岩崎健康福祉部長あいさつ

委員出席報告 18人中14人の委員が出席にて協議会は成立

3 長谷委員長あいさつ

4 委員紹介

新たに委嘱された委員の紹介・事務局、地域包括支援センター職員自己紹介

5 議題

- (1) 在宅医療・介護連携推進事業について
資料「平成29年度地域包括支援センター運営協議会」P1～P4
- (2) 認知症施策推進事業について
資料「平成29年度地域包括支援センター運営協議会」P5～P7
- (3) 地域ケア会議推進事業について
資料「平成29年度地域包括支援センター運営協議会」P8～P11
- (4) 一般介護予防事業について
資料「平成29年度地域包括支援センター運営協議会」P12～P13
- (5) 認知症早期受診促進事業について
資料「平成29年度地域包括支援センター運営協議会」P14
- (6) 介護予防・日常生活支援総合事業について
資料「平成29年度地域包括支援センター運営協議会」P15
- (7) 生活支援体制整備事業について
資料「平成29年度地域包括支援センター運営協議会」P16
- (8) 収支予算
別紙資料

6 質疑応答

- ・事前質問について回答（別添のとおり）
- ・議題（3）について

【委員】

地域ケア会議の構成メンバーについて、資料では専門職の方が外部講師として入っていますが、地域の支え合う仕組みづくり、地域の社会資源として、民生委員や民生協力委員や区長など、地域の方の参加が必要となってくると思います。今まで、地域の方の参加はあったのでしょうか。

【地域包括】

今のところ地域の方の参加はありません。緑が丘で実施した圏域会議には地域の方に参加いただいたことはあります。地域の方が参加する会議としては地域に近いところで行う個別のケア会議（ケースカンファレンス）を実施しています。今後、地域課題を考える中で地域の方の参加について検討して参ります。

・議題（3）（4）について

【委員】

地域ケア会議について、県下の各地区の話を見ると三木市ほど回数を実施しているところはありません。しかし、事例を挙げる方には負担がかかっていませんか。また、認知早期受診促進事業の結果について、対象者が1,529名に対し、受診者が915名となっていますが、その差614名についてはどういう対応をとられていますか。

【地域包括】

地域ケア会議については、介護支援専門員、ケアマネさんの協力を得て、このような回数が開催できています。早くからケースを出していただくようお願いし、打合せも早くから行っていますので、ケアマネさんの負担になっているとは思いますが、外部講師や出席者から専門的な見地による貴重なアドバイス、ご意見をいただいています。ケアマネさんの負担については、今後、軽減できるよう考えていきます。

【事務局】

認知早期受診促進事業について、未受診者の614名については、今年度は10月から事業がスタートしたため、十分な周知ができなかったことが原因とします。来年度は4月からまちぐるみ健診の案内と同時に3万世帯にチラシ等を配布し周知を行っていきます。

【委員】

認知症早期受診促進事業のPRはいろいろなところで行ってください。

・議題（2）について

【委員】

頭すっきり教室の開催するタイミングと内容を教えてください。

【地域包括】

実績報告の10ページに人数と回数を記載しています。初めは頭健康チェックということで月1回の個別相談をしました。続いて、個別相談の中で物忘れが気になる方を対象に週1回の半年間、認知症予防教室を開催しました。実人数は10名で、頭の体操と脳トレとして簡単な読み書き計算を行いました。スタッフは保健師、看護師、認知症地域支援推進員、地域包括の職員です。

また、町ぐるみ健診で認知症予防健診を受診されたなかで、軽度認知障害の疑いがある方等に頭すっきり教室の募集をしたところ、吉川地区では20名集まり、平成30年2月より週1回吉川健康福祉センターで頭すっきり教室を開催しています。三木地区でも開催しています。

・議題（１）について

【副委員長】

在宅医療・介護連携支援センターが週１回、金曜日の相談日となっていますが、開催日を増やしてほしい。また、今２名で頑張っているが、次に繋げていくためにも増員を考えていただきたい。医師会も全面的にバックアップしていきます。

・議題（１）（３）について

【委員長】

在宅医療連携事業など様々な事業を市民の暮らしの安全安心のために行っていますが、形となって見えてくるのがケアマネのケアプランだと思います。ケアプランに各種事業や社会資源が反映されているかどうか。地域ケア会議ではまだ十分反映できていないと思います。どうすれば、ケアプランに反映できるのか、ぜひ検討いただきたい。

7 閉会